

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成23年度 第1回入間市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	平成23年 5 月18 日 (水) 午前10時開会・正午閉会
開 催 場 所	入間市役所 5階 第3委員会室
議 長 氏 名	②枝窪 邦茂
出席委員(者)氏名	②枝窪 邦茂 ③東 明 田代 甲平 大館 勝治 渡邊 久芳 法隆 康一 大河内 隆敏 林 宏一
欠席委員(者)氏名	鹿島 英明 柳沢 かほる
説明者の職氏名	田代 高久主幹・大久保 卓主査
会 議 次 第 (<u>公開</u> ・非公開の別)	1 開 会 2 挨 拶 文化財保護審議委員会委員長 生涯学習部部长 3 議 題 (1)新規指定文化財の候補について 4 報 告 (1)平成22年度文化財保護事業報告について (2)平成23年度文化財保護事業計画について 5 その他 6 閉 会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	2人
配 付 資 料	平成23年度第1回入間市文化財保護審議委員会 (資料)
事 務 局 職 員 職 氏 名	・生涯学習部部长 吉澤 均 ・生涯学習部次長 岩田 武利 ・生涯学習部参事兼生涯学習課長 神崎 幸子 ・同課生涯学習文化財担当主幹 田代 高久 ・同主査 大久保 卓 ・同主事補 関矢 朝子
会議録作成方法	筆 記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項	
議 題	3 議 題 (1)新規指定文化財の候補について
決 定 事 項	3 議 題 (1)新規指定文化財の候補について 審議委員会委員により新規指定文化財候補として推薦された4件の文化財のなかで、「明王寺の俳句額」を、また「九変化扁額」を専門家による調査を行い、鳥居清満作であることを確認後という条件付で諮問していくことに決定した。

会 議 録 (3)

発言者	発 言 内 容
	<p style="text-align: center;">3 議 題</p> <p>(1)新規指定文化財の指定について</p>
委員長	議題(1)について事務局から説明してください。
事務局	資料の「指定文化財候補推薦一覧」について説明します。 (指定文化財候補推薦一覧の1番から4番まで表にしたがって視察のスライドを見ながら説明)
委員長	それでは、それぞれの文化財について意見があれば発言してください。
委員	(日本基督教団武蔵豊岡教会教会堂について) 現在の豊岡教会の状況について教えてください。
事務局	土地区画整理事業に伴い、国道16号の拡幅で武蔵豊岡教会の曳家もしくは建て直しの案が出されています。教会堂に付随する天佑堂は16号の拡幅にかかっており、現段階では協議中となっています。信者の中でも意見がかたまっておらず、現時点でどうするか決めるのは困難だと思います。
委員	信者の総意でどうしていくか決めるにしろ、文化財として保存するべき立場である保護審として曳家に話を持っていくことはできないのですか。市民の間でも貴重な文化財なので、保存して欲しいなどと意見がでていますが、現状もう少し詳細はわかりませんか。
事務局	一部情報収集していますが、曳家して保存するのか、もしくは教会堂も古いので信者の人数に合わせたこじんまりとした教会堂を造りたいという話もでているようです。6月から7月には結論を出したいとのことです。 建物として価値があり、ランドマークとしての価値もあります。しかしながら修復となった場合、指定となると市として補助していく必要がありますが、平成15年度に市の指定文化財となった西洋館の補修の助成も十分にできてないのが現状です。
委員	豊岡教会は西洋館と並んで入間市の近代の建物を残した貴重な建物です。所有者の意向もありますが、保存してほしいという市民の声もありますので、文化財を保護していく立場の保護審としては、保存していく方向で考えていく必要があるのではないのでしょうか。 民間の助成金なども把握し、事務局としては粘り強い交渉で保存の方向で話をもって行ってほしいです。
委員長	保護審としても保存に向けて助言をしていきたいと思います。

会 議 録 (4)

発言者	発 言 内 容
委員	<p>(芝居絵看板 九変化扁額について)</p> <p>9枚のうち8枚の浮世絵は立命館に残っており、残りの1枚が入間市のものだと思っていましたが、入間市のものは絵看板でした。浮世絵研究者の(立命館アトリサーチセンター)赤間先生に資料を確認してもらったところ、九変化扁額は、歌舞伎の上演時に芝居小屋に出された絵看板で鳥居清満の作品に間違いはないだろうとのこと。年号と干支が異なっていますが、天保4年が正しく、とても貴重な文化財です。</p>
委員	<p>年号と干支が異なることはありうることです。箱書については後世に記されたものなので計算を間違えたのではないかと思います。</p>
委員	<p>指定にあたっては、赤間先生に実物を鑑定してもらってからの方がよいと思います。指定の際には、指定の名称を扁額ではなく、看板絵としたほうがいいでしょう。</p>
	<p>(大森山額 崇願寺額について)</p>
委員	<p>これこそ扁額ではないでしょうか。指定にあたっては、指定文化財の名称に「木庵筆」という文字を入れたほうが一般市民にも分かりやすいのではないかと思います。</p>
委員	<p>現在は清泰寺から寄託を受けて保管を博物館でしていますが、指定後の展示はどうなるのでしょうか。</p>
事務局	<p>市民に公開して、価値を市民に伝えていきたいと考えています。博物館と調整のうえ、公開については検討していきます。</p>
委員	<p>大森氏の宝篋印塔と一緒に指定しても良かったのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>所有者が宝篋印塔は檀家である大森組だったのに対し、山額の所有者は清泰寺で、所有者が異なったことも指定を一緒にしなかった理由の1つにあります。</p>
委員	<p>大森氏の菩提寺の山額であったということで、価値は非常にあると思います。</p>
委員	<p>所有者の清泰寺に指定の候補に挙がっているという話はいっているのですか。 清泰寺には以前別の文化財の件で、指定の話をもちかけたところ、調査と保存はいいが、指定に関しては認めてもらえなかったという経緯があります。</p>

会 議 録 (5)

発言者	発 言 内 容
事務局	指定にあたっては清泰寺に慎重に話をもっていきたいと考えています。
委員	粘り強く交渉して欲しいです。
委員	博物館にあるのであれば、保存についての問題はないのかもしれませんが。 (明王寺の俳句額について)
委員	市内では2番目に古い俳句額です。著名な俳人と地元の俳人が一緒になって俳句を読んでいます。俳句額で市の指定文化財になっているところは少なく、指定することによって俳句の歴史を見直すきっかけにもつながると思われます。
委員	黒須や扇町屋の人たちの名前が書かれています。俳句の愛好者のグループがあり俳句は広く吹上や本庄にも伝わっていました。中でも入間市は俳句が盛んな地域でした。現在、明王寺の俳句額は、文字がかなり薄くなっています。
委員	指定するにしろ、しないにしろ即刻保存および保護していくべきではないでしょうか。
委員	候補に挙がっている4つの文化財のうち、俳句額はこれまでもないし、明王寺の俳句額が一番保管状態が悪いと思われますので、指定はいい機会かもしれません。
委員	市町村によっては俳句額の指定があるところもありますが、なかなか俳句額の指定まで手が回っていないのが現状なので、入間市で率先して俳句額の指定を行うのもいいのではないのでしょうか。
事務局	いままでの話し合いをもとに4つの候補のうち1つもしくは2つを指定文化財の候補として挙げてください。
委員	1回の指定につき、何件指定と限定しているのはなぜですか。
事務局	現在入間市では指定文化財と登録文化財を合わせて69件あり、他市と比べても市の規模を考えると多いほうになります。また、保存に掛かる経費もありますので、重要な文化財については指定していくべきですが、慎重に増やしていきたいと考えています。
委員	慎重に増やして指定していくのもいいと思います。

会 議 録 (6)

発言者	発言内容
委員	絵看板が一番費用の面においても指定しやすいのではないのでしょうか。全国的にも珍しいということで、早く指定したほうがいいのではないのでしょうか。
委員	謝礼（指定文化財所有者等謝礼について）の見直しも必要です。管理者に対して管理費が本当に必要なかを確認し、場合によっては必要などところのみ配分するようにしたらどうでしょうか。 緊急を要する場合、文化庁の補助金なども有効に活用し、修理しないといけないものは予算がつかなくとも修理をしていかなければいけないと思います。
委員	新規のものには、特に積極的にほかの補助事業を利用できないかアンテナを張る必要があると思います。
事務局	文化庁の補助金は、国の登録文化財にも範囲が広がっており、西洋館にも使えるかもしれません。ぜひこのような機会を逃さず有効活用できるよう検討したいです。
委員	指定のスケジュールはどうなりますか。年度内に間に合いそうですか。
事務局	市内文化財マップを今年度予算で作成するにあたり、新規の文化財も載せたいので、第2回文化財保護審議委員会を10月上旬から中旬で候補を諮問する予定です。事前に指定書の文面を委員のみなさまには送りますので宜しくお願いいたします。また第3回は1月中旬に開催し、指定書の決定を行い、年度内に答申ということで考えています。
委員長	そろそろ指定の候補を1つか2つにしばっていきましょう。 各委員から候補を挙げてください。
委員	教会は状況をみながら判断したほうがよいと思います。 保管状態がよく、指定しやすいという点で九変化扁額がよいのですが、明王寺の俳句額の方が緊急性があると思います。山額は博物館にあるので、保存の点ではしばらくは安心だと思います。
委員	経費がかからない絵看板はどうでしょうか。全国的にもめずらしいです。
委員	俳句額は文字が薄くなってきているため、優先して保存していく必要があると思います。
委員	4つの中では俳句額がよいと思います。

会 議 録 (7)

発言者	発言内容
委員	地域のつながりという点で、俳句額がいちばんよいと思います。時点では大森山額か九変化扁額ということになりますが、大森山額は博物館にあるので緊急性は低いため、九変化扁額がよいと思います。
委員	今回候補に挙がっているもので地震の被害があるものはありますか。
事務局	これら4つの中ではありませんが、宮寺の大日如来像が震災の影響を受けました。(スライドで状況を提示)
委員	教会は将来的には保存した方がいいですが、現段階では保留というのが一番いいと思います。
委員	教会については指定する意思がある旨をきちんと所有者に伝えるべきではないですか。
事務局	過去に、審議委員会でも平成元年と平成15年に2回審議を重ねましたが、所有者の不同意のためどちらも指定にはいたりませんでした。
委員	現時点で所有者の意向がはっきりしないので難しいのであれば、今回の指定の候補からは外さざる負えないでしょう。
委員	所有者の意向を第一に考えなくてはいけませんが、こちらからも保存についての働きかけをしていく必要があります。
委員長	では、意見をまとめますと今回の候補は明王寺の俳句額でよろしいでしょうか。
委員	市民へのアピールとしては2点あったほうがいいのではないですか。
事務局	九変化扁額については、赤間先生に実物を調査してもらったのちに候補にあげるということでどうでしょうか。
委員	赤間先生には事務局で積極的に働きかけをしてもらいたいです。
事務局	東委員さんと調整しながら赤間先生に働きかけしていきます。
委員	赤間先生の調査ののち確認が得られた段階で決定するのがいいと思います。 (一同賛成)
委員	教会に関しては、事務局が密に連絡をとってほしいです。

会 議 録 (8)

発言者	発言内容
事務局	保護の立場から調整をしていきたいです。 では次回諮問させていただきます。
委員長	議事を終わります。
事務局	4 報告 (1) 平成22年度文化財保護事業報告について (時間の都合で割愛) (2) 平成23年度文化財保護事業計画について 資料により主要事業の説明
事務局	5 その他 今後の日程の確認をします。 第2回目の保護審議委員会は10月上旬もしくは中旬に行い、第3回目は平成24年1月中旬に行う予定ですのでよろしくお願いいたします。
副委員長	それではこれにて閉会します。

事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

議 長 の 署 名 _____

議長が指名した者の署名 _____